

Pioneer

CYCLOCOMPUTER
SGX-CA900

100種類以上のデータをリアルタイムに表示

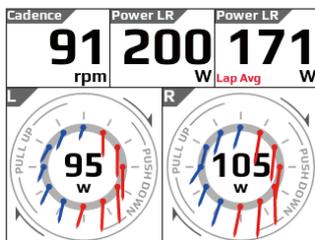


左右独立のペダリンググラフに加えて、計測可能なデータはペダリング効率、パワー、ケイデンス、距離、速度、心拍数※、気温、気圧、標高、勾配など表示できるデータは100種類以上です。加えて16パターンレイアウトからトレーニングやレースなど、あらゆる走行シーンに対応した表示レイアウトを設定できます。

※ANT+規格のセンサーが必要です。

【データフィールドタイプ/パターン】

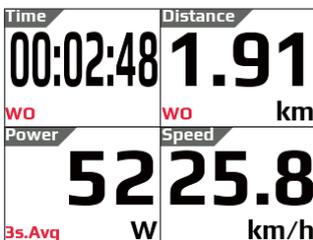
■ データフィールド数:5



【表示例】

1. ケイデンス
2. パワー (LR)
3. LAP平均パワー
4. 左ペダリング
5. 右ペダリング

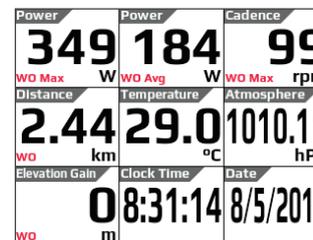
■ データフィールド数:4



【表示例】

1. Workoutタイム
2. Workout距離
3. 3秒平均パワー
4. 速度

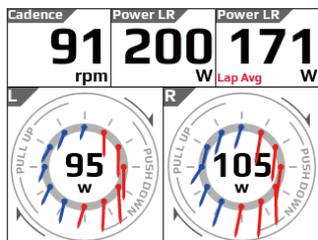
■ データフィールド数:9



【表示例】

1. Workout最大パワー
2. Workout平均パワー
3. Workout最大ケイデンス
4. Workout距離
5. 気温
6. 気圧
7. Workout獲得標高上り
8. 現在時刻
9. 日付

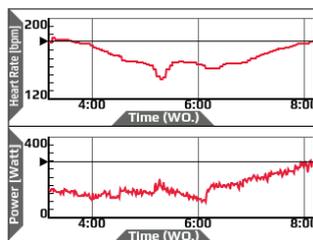
【レイアウトパターン】



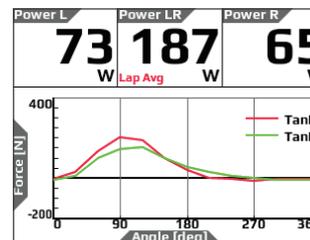
例:ペダリングトレーニング



例:レース



例:心拍数、パワートレーニング



例:左右のペダリングバランス



例:マルチディスプレイ

Pioneer

CYCLOCOMPUTER SGX-CA900

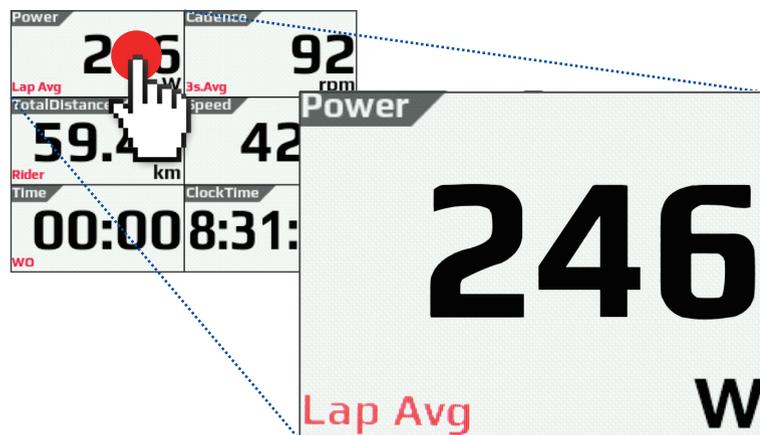
直感的な操作性と 高次元のデータ表示



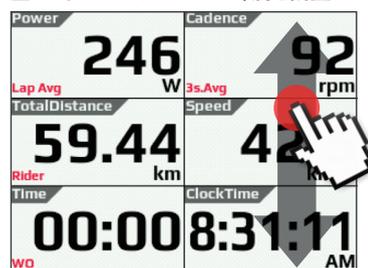
タッチパネルで直感的な操作が可能

タッチパネル方式の採用により、素早く直感的な操作が可能です。ワンタッチでの項目拡大、指を左右にスライドさせてのページ切り替え、上下にスライドされることで、スクリーンの輝度変更も可能です。

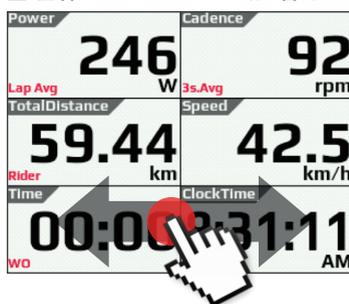
■ ワンタッチ拡大



■ 上下へのスクロールで輝度を調整



■ 左右スクロールでページ切り替え



FTP、CP、AWC、最大酸素摂取量などを入力し、より高次元なライディングデータを確認する

FTP(1時間出し続けることができる最大パワー)、CP(一定時間に出し続けることができるパワー)、AWC(再生不可能な無酸素作業容量)や最大酸素摂取量などを入力することで、より高次元なライディングデータを取得できます。またGPSのログ間隔をユーザー自身が設定でき、速度や移動軌跡などのデータも詳細に記録可能です。

- FTPを入力することでパワーの表示タイプに%FTPを表示することができます。
- CPとAWCを入力することでリアルタイムCPグラフの右上にCPカーブ(一定時間に出し続けることができるパワーを算出した曲線)を描画することができます。
- 最大酸素摂取量を入力することで消費カロリー計算を行うことができます。

過去の走行データと現在のデータをその場で比較可能

過去の走行データを、走行前に確認する事で目標値の設定が行えます。2つの走行データ(過去と現在の走行データ)を走行後に比較する事で走行評価が簡単に行えます。

※詳細な解析はデータ解析Webサービス「シクロスフィア」をご利用ください。

<https://cyclo-sphere.com/>

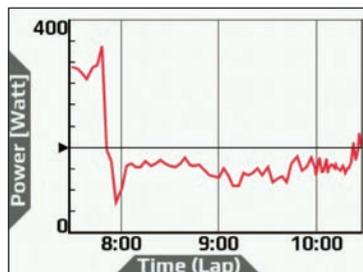


データをグラフィカルに 分かりやすく表示する



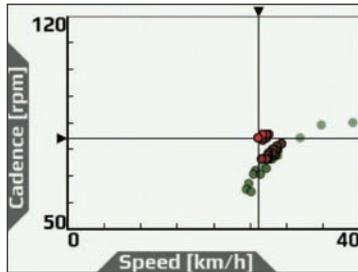
データをグラフ化し、表示することで、走行中の特徴が直感的に確認できます。
ペダリングの特徴や癖が一目で分かる「ペダリンググラフ」をはじめ、
心拍数やパワーを時間軸で表示する「時系列グラフ」など、スキルの向上に利用できます。

■ 時系列グラフ



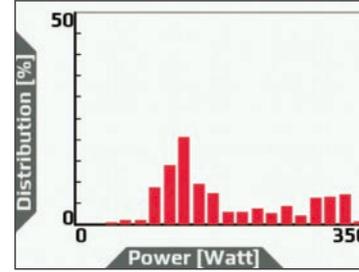
センサーから取得した情報を、時間の経過によって折れ線グラフで表示します。

■ 相関グラフ



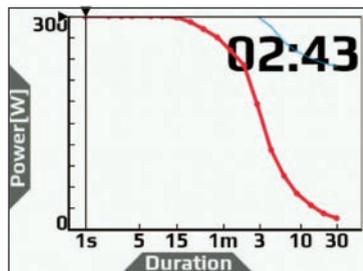
センサーから取得した情報を、2つのデータの相関関係のプロットで表示します。

■ ヒストグラム



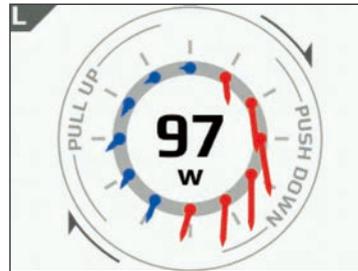
センサーから取得した情報を、データの分析状況に応じて棒グラフで表示します。

■ リアルタイムCP



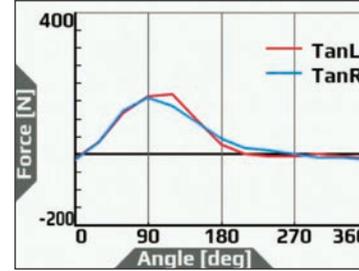
CPカーブ(一定時間に出し続けることができるパワーを算出した曲線)に対し、時間ごとの平均パワーを時間の経過によって折れ線グラフで表示します。

■ ペダリンググラフ



ペダリングで発生する力の大きさと方向(ベクトル)を表示します。グラフの中央には、現在のパワー(W)を表示します。

■ フォース角度グラフ



ペダリングの角度ごとの踏力値を折れ線グラフで表示します。(クランクの12時の方向が0°(deg)となります。)

Pioneer

CYCLOCOMPUTER SGX-CA900

製品仕様

- ペダリングモニターセンサー、ANT+™※1センサーと接続可能
- GPS、気圧計（斜度/標高）、温度計内蔵
- 操作性を重視したボタン配置や視認性の高いタッチパネルディスプレイを採用
- データ解析Webサービス「シクロスフィア（無償）」で走行データの解析が可能



CYCLOCOMPUTER SGX-CA900



新希望小売価格 40,000円(税別) ※2014年11月価格改定

質量	126g
寸法 W×H×D(mm)	70 × 85 × 21.5
端子	miniUSB
防水対応	IPX6 相当
センサー通信方式	ANT+™※1 規格
測位方式(緯度・経度)	GPS
測位方式(標高)	気圧センサー
ディスプレイ	QVGA 320×240 pixel、2.2 インチ タッチパネル(抵抗膜方式)
内蔵フラッシュメモリー	8GB(ユーザー使用領域 6GB)
動作保証温度範囲	-10~50℃
電源電圧	DC 5V
使用可能時間※2	約12 時間(輝度5)
充電時間	約4時間(通常充電の場合) 約3時間(急速充電の場合)
付属品	ブラケット(φ31.8mmハンドルバー径対応)、 ボルト、USB ケーブル、ストラップ、 取付・取扱説明書、保証書

※1:ANT+™とは2.4GHz帯を用いた低消費電力の無線通信規格です。※2:使用可能時間は、使用状況によって短くなる場合があります。

仕様および外観は予告なく変更することがあります。